



追加型投信/海外/債券

## ワールド短期ソブリンオープン

## 決算・分配金のお知らせ

ファンド情報提供資料  
データ基準日: 2020年6月10日

平素は「ワールド短期ソブリンオープン」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは2020年6月10日に決算を迎え、当期の分配金を前期の10円(1万口当たり、税引前)から5円に引き下げることにいたしました。

当ファンドは、日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とし分散投資を行い、また、デュレーションを原則として1~3年程度の範囲とすることで、安定した収益の獲得をめざして運用を行っております。分配金に関しては、組入債券等の利息収入等に基づき安定的な分配をめざしています。

多くの主要国国債の利回りが低下基調にあることは、債券価格には好影響を与え基準価額の上昇に寄与する一方、利息収入に関しては減少要因になっています。このような市場環境下、利息収入減少の影響を受ける分配原資の状況等を勘案し、安定的な分配を継続するために、この度分配金を引き下げることにいたしました。分配金を引き下げることにより分配に充てなかった分は引き続き運用され、みなさまの中長期的な利益につながるものと考えています。

今後とも引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしく御願い申し上げます。

## 分配金と基準価額(2020年6月10日)

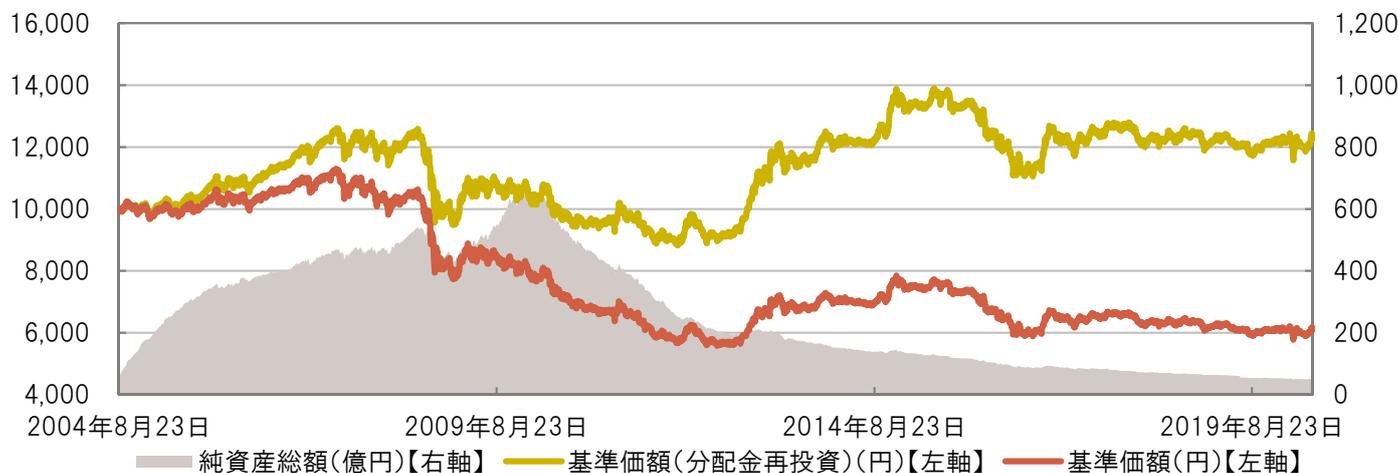
分配金(1万口当たり、税引前)	5円
基準価額(1万口当たり、分配落ち後)	6,084円

## 【分配金実績(1万口当たり、税引前)】

第184期 (2020年2月)	第185期 (2020年3月)	第186期 (2020年4月)	第187期 (2020年5月)	第188期 (2020年6月)	設定来累計
10円	10円	10円	10円	5円	5,495円

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

## 基準価額の推移(期間:2004年8月23日(設定日)~2020年6月10日)



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
- ・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

## ワールド短期ソブリンオープン

## 2020年初来の市場環境および当ファンドの運用状況について

## 【市場環境】

## ＜債券＞

米国など多くの主要国国債の利回りは低下しました。

米国では、新型コロナウイルスの感染拡大による米国経済への影響を緩和するため、3月に臨時の米連邦公開市場委員会(FOMC)が開催され、政策金利の誘導目標レンジの大幅な引き下げが決定されたことなどから、米国2年国債利回りは低下しました。ユーロ圏では、欧州中央銀行(ECB)による金融緩和継続などから、ドイツ2年国債利回りは小幅低下しました。英国では、英国中央銀行(BOE)が3月に利下げしたことなどから、英国2年国債利回りは低下しました。

## ＜為替＞

米ドル・ユーロ・英ポンドなどの主要通貨は円に対して下落しました。

3月にかけて新型コロナウイルスの感染拡大などを背景に、投資家のリスクセンチメントが悪化する中、主要通貨は円に対して下落しました。4月以降は、各国政府・中央銀行の政策対応などにより金融市場が安定化する中、主要通貨は円に対して概ね横ばいで推移しました。

## 【運用状況】

日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とするとともにデュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指す運用を行いました。外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

## ＜通貨戦略(国別配分)＞

2月まではメキシコペソやポーランドズロチをFTSE世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)(以下、ベンチマーク)比多めとする一方、豪ドルや米ドルなどを少なめとしていたものの、それ以降は新型コロナウイルスの感染拡大を受けたリスクセンチメントの変化や政策対応の規模などを背景に、米ドルなどを多め、ユーロなどを少なめでコントロールしつつ、豪ドルなどを機動的に操作しました。

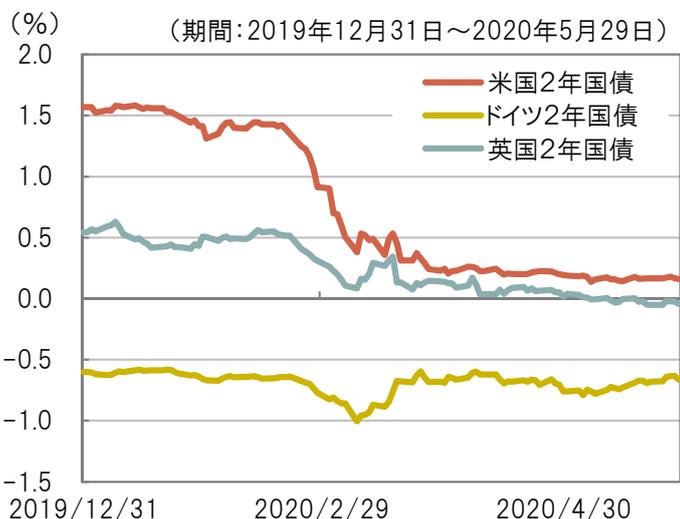
## ＜債券戦略＞

デュレーションはベンチマーク比概ね中立とし、米連邦準備制度理事会(FRB)やECBの金融政策などを注視し、機動的に操作しました。また、金融市場の混乱など背景に3月に拡大した政府機関債等の国債に対するスプレッド(利回り格差)縮小を見込み、4月以降、国際機関債の比率を引き上げました。

(2020年5月29日現在)

## 2年国債利回りと為替(対円)の推移

## 2年国債利回りの推移



## 為替(対円)の推移



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

## ワールド短期ソブリンオープン

## 今後の市場見通しおよび運用方針について

## 【市場見通し】

新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化などを背景に、主要先進国では徐々に経済活動の再開が始まっているものの、段階的な解除や社会的距離政策の維持が予想される中、労働市場の回復は遅れる見込みです。経済活動の再開による感染再拡大への懸念も残り、景気回復への道筋が不透明な中、主要国の金融政策は、景気を下支えするため、緩和的な状況が続くと考えており、短期ゾーンの金利上昇余地は限定的とみています。世界的な大規模金融緩和を背景に当面主要国間で金利水準・金利差で格差がつきにくい状況にはあるものの、米国は相対的に政策余地があり外需依存度も低いため、米ドルは円を含めた主要通貨に対して相対的に底堅く推移するとみています。また、政策対応を巡り欧州域内で意見集約に時間を要することや英国の欧州連合(EU)離脱移行期間延長の不透明感などを背景に、ユーロや英ポンドは主要通貨内では軟調に推移するとみています。

## 【運用方針】

通貨戦略(国別配分)では、堅調な推移が見込まれる豪ドル、ノルウェークローネなどをベンチマーク比多めとする一方、ユーロ、英ポンドなどを少なめとする方針です。

債券戦略では、主要先進国の政策金利は当面据え置かれるとの見通しの下、金融政策の織り込み具合を注視しながら、デュレーションを機動的に操作するとともに、国際機関債などの組入比率を高めに維持する方針です。

(2020年5月29日現在)

■市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。

FTSE世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債(残存期間1-3年)の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っていません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

■上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

## 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

### 投資信託から分配金が支払われるイメージ

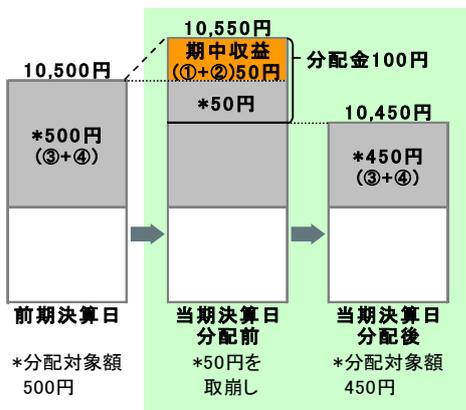


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

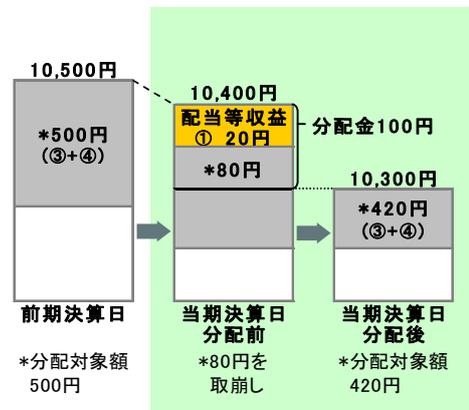
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

#### 前期決算日から基準価額が上昇した場合



#### 前期決算日から基準価額が下落した場合



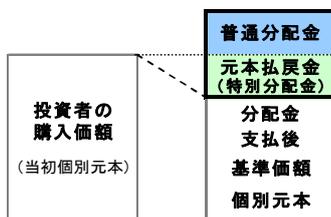
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金：当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金：追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

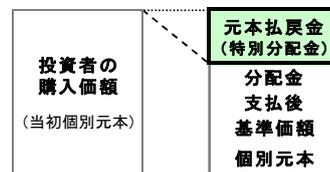
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

#### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

#### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

## 購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体例は以下の通りです。販売会社によっては金額指定(購入時手数料を含む場合と含まない場合があります)、口数指定のいずれかのみのお取扱いになる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。

#### [金額を指定して購入する場合](購入時手数料を含む場合)

例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

#### [口数を指定して購入する場合]

例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×手数料率(税込)となり、100万円と購入時手数料の合計額をお支払いいただくこととなります。

# ワールド短期ソブリンオープン

追加型投信／海外／債券

## ファンドの目的・特色

### ■ファンドの目的

安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。

### ■ファンドの特色

**特色1 日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とし、分散投資を行います。**

- ・原則として、A格以上の格付けを有するソブリン債券に投資を行います。
- ・債券の組入比率は、原則として高位を保ちます。

【ソブリン債券】各国政府や政府機関が発行する債券の総称で、自国通貨建・外国通貨建があります。  
また、世界銀行やアジア開発銀行など国際機関が発行する債券もこれに含まれます。

**特色2 ソブリン債券からの利子収入に加え、デュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指します。**

- ・デュレーションを相対的に短くすることで、長期の債券を中心にポートフォリオを構成した場合よりも安定した投資成果を目指します。
- 【デュレーション】「金利が変動したときの債券価格の変動性」を示すもので、債券に投資した場合の平均投資回収年限を表す指標でもあります。
- ・マクロ経済分析をベースとした金利・為替予測に基づき、国別の配分比率およびデュレーションを決定し、ポートフォリオを構築します。
- ・FTSE世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)をベンチマークとします。
- ・原則として、為替ヘッジは行いません。

資金動向や市況動向等によっては、特色1、特色2のような運用ができない場合があります。

**特色3 毎月決算を行い、収益の分配を行います。**

- ・毎月10日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。

収益分配方針

- ・分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- ・委託会社が基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案して分配金額を決定します。

将来の収益分配金の支払いおよびその金額について保証するものではなく、委託会社の判断により、分配を行わない場合もあります。

### ■ファンドのしくみ

- ・ファミリーファンド方式により運用を行います。
- ＜当ファンドが主要投資対象とするマザーファンド＞  
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

## 投資リスク

### ■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。  
したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

<b>為替変動 リスク</b>	当ファンドは、主に米ドル建およびユーロ建等の有価証券に投資しています(ただし、これらに限定されるものではありません。) 外貨建資産に投資を行いますので、投資している国の通貨が円に対して強く(円安に)なれば当ファンドの基準価額の上昇要因となり、弱く(円高に)なれば当ファンドの基準価額の下落要因となります。
<b>金利変動 リスク</b>	投資している債券の発行通貨の金利水準が上昇(低下)した場合には、一般的に債券価格は下落(上昇)し、当ファンドの基準価額の変動要因となります。また、デュレーションの長さも価格変動に影響を与えます。 例えば、金利水準の低下を見込んでデュレーションを長くしている時には、金利変動に対する債券価格の感応度が高くなり、当ファンドの基準価額の変動は大きくなります。
<b>信用 リスク</b>	原則として格付けがA格以上のソブリン債券に投資しますが、投資している国の経済情勢の変化や各投資対象の格付けの変更により、債券価格が変動し、当ファンドの基準価額も変動します。

上記のリスクは主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。

### ■その他の留意点

当ファンドのお取引に関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

**ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。**

# ワールド短期ソブリンオープン

## 追加型投信／海外／債券

### 手続・手数料等

#### ■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差引いた価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、ロンドンの銀行のいずれかが休業日の場合には、購入・換金はできません。 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ(「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」)をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
換金制限	当ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	無期限(2004年8月23日設定)
繰上償還	当ファンドの受益権の総口数が、当初設定時の10分の1または10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
決算日	毎月10日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎月の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

#### ■ファンドの費用

##### お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料 購入価額に対して、**上限1.65%(税抜 1.50%)**(販売会社が定めます)  
(購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。)

信託財産留保額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.2%**をかけた額

##### お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬) 日々の純資産総額に対して、**年率0.880%(税抜 年率0.800%)**をかけた額

その他の費用・手数料 監査法人に支払われる当ファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についても当ファンドが負担します。  
※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、当ファンドの基準価額に反映されます。毎決算時または償還時に当ファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、当ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

### 本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

#### ●委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

<ホームページアドレス> <https://www.am.mufg.jp/>

<お客さま専用フリーダイヤル> 0120-151034

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

#### ●受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

みずほ信託銀行株式会社

**ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。**

## 販売会社情報一覧表

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称: ワールド短期ソブリンオープン

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第624号	○		○	
株式会社福島銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第18号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
株式会社みずほ銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第6号	○		○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○